

8/31 Hirado City Photo News
世界遺産候補地で採火式



ねりんピック長崎2016の県内最後の炬火採火式が春日町で行われました。当初の予定では、丸尾山で行う予定でしたが、強風のため急きょ場所を変更し春日地区の公民館前で開催されました。採火式では、春日町在住の3世代家族の皆さんによる、マイギリ式といわれる古くからある火起こしにより、無事ランタンに火を灯すことができました。今回の炬火は、他の県内2地区で採火された火と共に集火され、10月15日(土)の総合開成式で炬火台に点火されます。

8/28 Hirado City Photo News
一本技を追求



平成28年度平戸市防犯少年武道大会
平戸文化センター大ホール(剣道)と猶興館高校柔道場(柔道)で「平成28年度平戸市防犯少年武道大会」(平戸地区連合防犯協会・平戸警察署主催)が開催されました。市内の小中学生が出場し、個人戦や団体戦が行われました。日ごろの練習の成果を発揮するため、習った技を一生懸命繰り出し、勝負に挑んでいました。白熱した試合が多く、会場に訪れた保護者も大きな声援を送るなど、熱気に包まれ盛り上がっていました。

9/11 Hirado City Photo News
支所と公民館を集約した大島村の交流拠点として



大島支所前広場で、大島支所・大島村公民館開所式が開催されました。昭和40年に建設した大島支所庁舎と昭和52年に建設した大島村離島開発総合センターの耐震化対策や地元からの要望を受け、総工費約4億円をかけて支所と公民館の複合施設として建設しました。開所式では、知事(代理県北振興局長)をはじめ国会議員や県議会議員、市議会議員など多数出席の下、テープカットや地元保育園児によるアトラクションなどを行いました。その後、内覧会も行われ、真新しい設備などを見て回りました。

9/11 Hirado City Photo News
一流のライダーの技に驚愕



生月町の館浦宮の下広場で「ダンロップツーリングステーション2016」が開催されました。このイベントは、ツーリングの目的地や途中の立寄りポイントとして利用を増やしてもらおうと全国で開催されており、長崎県では初めて行われました。会場では、タイヤ試乗会や空気圧点検・外観チェックが行われたほか、国内のトップライダーである「トライアル国際スーパー A級」柴田暁(あきら)選手のデモンストレーションが行われ、世界レベルの華麗な技に、皆さん驚きとともに大きな歓声が上がっていました。

9/4 Hirado City Photo News
立ち向かっていく姿に感動



田平町民センターで「第46回田平町子ども相撲大会」が開催されました。台風の影響で、場所を田平町相撲場から町民センターに移して行われました。会場では、小学生と中学生が参加し、地区対抗戦や、個人戦などの白熱した取組に、訪れた観客の皆さんも大きな声援を送っていました。また、幼児による「赤ちゃんの土俵入り」も行われ、化粧まわしとはちまきを身につけて土俵に上がり、泣きじゃくる子どもや堂々とした子どもたちの姿に、会場は笑顔と歓声に包まれていました。

8/25 Hirado City Photo News
英語力を高めるため



8月24日から25日にかけて、市内の中学生を対象とした「イングリッシュキャンプ」が実施されました。この事業は、今年度初めての取り組みで、子どもたちが英語を使う活動をすることで、英語への関心を深めるとともに、英語を学ぶ意欲を高めるために行われました。市内各中学校から集まった40人の生徒たちは、外国人の講師とともに1泊2日の生活の中で、英語を使ったさまざまな体験を通し、英語の魅力を再認識していました。

8/16 Hirado City Photo News
卓球王国で青少年卓球交流



8月16から21日まで、中国福建省南安市で南安市・台南市・平戸市による青少年卓球交流が行われました。平戸市から中学生12人、コーチ1人が南安市を訪問しました。昨年度平戸市で行われた1回目の卓球交流に続き、今年度は台南市も加わり、2回目の卓球交流になりました。南安市・台南市の選手を相手に、平戸市の選手たちが活躍し、女子団体では5チーム中3位に入賞しました。現地では卓球のほか、切り絵や人形劇など、中国の伝統文化に触れる新しい体験をすることもできました。